

令和5年もあと僅か…2024年へ新たな願いをこめて!!!

アフターコロナの1年間。皆さんいかがお過ごしでしたか？猛暑の長い夏の記憶がさめやらぬうちに秋を跳び越え駆け足で急速にやってきた冬。12月はインフルエンザや風邪の大流行で一次は100人余りの子が欠席する日もありました。様々なことがあった令和5年もあと10日余り…。地域や学校の行事が徐々に再開され、直近ではPTA主催の“たけばんフェス”が賑やかに行われましたね！“師走”12月、あっという間に時間が過ぎてしまいます。子どもたちにとって今年の冬休みは少し長いです。大人も子どもも、1年間を振り返り、新年に向けて気持ちを新たにそんな「年末年始＝冬休み」にしたいですね。

我が家では、年末、実家の梅ヶ島で家族総出で餅つきをし、寺社にお参りをし、門松を飾り、書き初めをしたためる…という一連の習わしを大事にしています。今年は実母が五月に旅立ったので、自肅の年なのですが、年末年始に思うことは『無病息災 家内安全』、何はなくとも『病気なく事故なく家族みんなが無事に過ごせますように！』という願いをこめる節目の時節としています。皆々様も新年に願いを込めて、お子様とともに良い冬休みをお過ごしください！



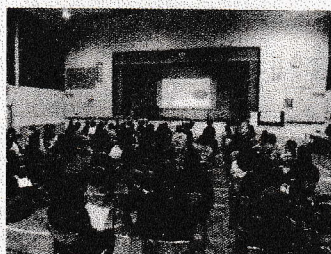
6年生 実に3年ぶりの東京旅行「東京見聞録」に行ってきました！

久々の県外の修学旅行が11/15,16の1泊2日で行われました。新幹線に乗って国会議事堂、上野、浅草、新宿、池袋など盛りだくさんの内容で、充実した二日間の旅でした。

旅行先では、目標を皆が意識して、様々な見学地で学ぶのみでなく、集団としての礼儀やマナーを実践し、時間にほぼ遅れることもなく、大都会東京を体感し、久々の宿泊行事を仲間と満喫する姿が見られました！この旅行で学んだことを、最上級生としての残り3ヶ月の小学校生活にぜひとも活かして欲しいと思います。

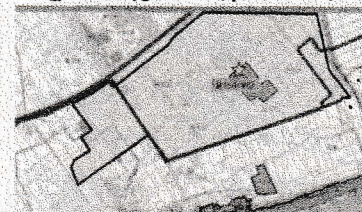


<お知らせ>



*南中学区健全育成会主催の子育て講演会(11/22(水)19:00開催)には今年も90名程の保護者、地域の皆様にご参加いただきました。講師の谷澤久美子先生からは“親のメンタルの整え方”というお題で、私達大人の言葉かけや子どもの心にはたらきかける親の関わり方について熱いお話を伺えました！川柳を交えながら今年も一言一言が心に染みる90分間でした！『もっとと多くの方々に聴いてほしかった！』『子育てを楽しんでいきたい！』等々多くの感想が寄せられました。

*11/11土曜日の公開授業&防災学習、引き渡し訓練には大勢の保護者の皆様にお出でいただきありがとうございました。昨年よりさらに高い参加率で終了後「宮竹学区の防災の大切さがわかり、息子とともに家で考え直しました」「津波警報対象避難地区の意味がよくわかりました」との声があり、防災意識の高まりを強く感じました。



【12月&1月の予定】

日	曜	12月の主な予定	9	火	第5S 開始 学年朝礼 特別日課 4 時間(12:10下校)
13	水	キッズキャンパス 通級指導教室「中学生講座」	10	水	発育測定(5・6年) 学年集会(低) お弁当の日
14	木	ALT 来校 クラブ活動	11	木	普通日課 4 時間 学年集会(高) 定着度調査②③
15	金	3 年南警察署見学	12	金	発育測定(3・4年) 特別日課5時間 教育相談日
19	火	南中特別支援学級交流会	15	月	発育測定(1・2年)
20	水	キッズキャンパス クリスマスミニコンサート(昼休み)	16	火	発育測定(こまぐさ)
21	木	特別日課4時間(12:10 下校)	17	水	1 月の児童集会 わくわく給食 キッズキャンパス
22	金	特別日課4時間(12:10 下校) 冬休み集会	18	木	ALT 来校 委員会活動
12/23~1/8 まで冬季休業日			22	月	6 年国際理解教育出前授業
日	曜	1 月の主な予定	24	水	キッズキャンパス
1	月	元旦	25	木	ALT 来校
5	金	学校預かり金引き落とし日	26	金	新1年生保護者説明会
8	月	成人の日	31	水	キッズキャンパス



【学校 HP 新コーナー「English Cafe」のお知らせ】

このたび、学校ホームページに、新しいコーナー「Miyatake English Cafe」ができました。

本校の外国語専科職員である木村先生が、ご自身の見聞や、ALT・他校専科職員などから集めた外国文化に関する情報を、わかりやすく紹介します。

子どもたちだけではなく、保護者の皆様、地域の方にも読んでいただける大変興味深い内容になっています。

ぜひ、これまで以上に、多くの方に学校のホームページを閲覧していただけたら幸いです。

Miyatake English Cafe

英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。

英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。

英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。英語の楽しさを伝えるための英語カフェ。

ミシンボランティア

ありがとうございました

11 月末に、3度にわたり 5 年生家庭科のミシンの授業で、子どもたちにミシン指導のお手伝いをしていただきありがとうございました。

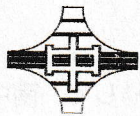
ボランティアの方の優しい声かけで、初めての操作で不安のあった子ども、笑顔で楽しくミシンを操作することができました。ありがとうございました。



【年末年始の学校閉庁日について】

市教委が定める日直を置かなくてもよい日…12/28(木)、1/4(木)
年末年始閉庁日…12/29(金)~1/3(水)

左記期間中の学校に対する連絡は、
静岡市教育委員会教職員課(354-2508)
までお願いします。[8:30~16:30]



言葉で伝え合おう

令和5年12月1日
静岡市立南中学校
学校便り 12月号

テーマ「何か手伝うことはありますか？」

校長 長尾 剛 史

「先生、毎年のことだけどね、町内で防災訓練やるとさ、中学生が来るでしょ。でも、公園のすみっこにいて見てるだけなんだよ。『何しに来たの？』って話。それで訓練が終わると、『ハンコください』って来るんだよ。学校で『証明のハンコをもらってこい』って言うてるでしょ。学校でさ、訓練の受け方を指導してくれないかなあ？」 18年前、私が市の中心地のJ中学校に勤めていた頃、親しい自治体の会長さんに言われた言葉です。12月第一日曜日に行われる「県一斉地域防災訓練」が近づくと、この言葉を思い出します。

この当時、神戸市を中心とした「阪神淡路大震災」が発生した後で、都市型災害に対する関心が高まっていて、防災訓練が重要視され始めた頃です。しかしJ中学区の実情は、市の繁華街が学区ということもあって、どの町内も訓練が実施できる状況ではありませんでした。中には防災訓練ができず、「市の職員に何とかしてほしい」と訴える自治体すらありました。そんなことから、防災訓練ができない自治体の生徒は、仕方なく他の自治体の訓練に参加していました。そして私は、親しいA会長さん宅に向かい、頭を下げて中学生を訓練に参加させてくれるようお願いしたわけです。Aさんの言葉は耳が痛いものでしたが、「一理ある」と職員会議でこの事を伝えたのです。すると、しばらく押し黙っていた先生方の口から、「そこまで学校がやらなきゃいけないのか？」とか、「生徒が参加しやすい訓練を町内会が工夫すればいい」などの言葉が出てきたのです。（それを私に言われても…）という思いと同時に、何か別の感情が私の中で湧きおこってきてしまい、つい私も「今、そんなこと言っている場合じゃないでしょ！」と、強い口調で言い返してしまいました。この頃、J中では「かけがえのない命を守ることを」をテーマに、防災プロジェクトを立ち上げることが決まっていた。学区の人たちが困っている共通の課題に対して、「他人任せ」や「人のせい」にする意識が、最も大きな障害になると私は考えていました。後にこのプロジェクトは「プロジェクトJ（PJ）」と呼ばれ、防災教育の手本となっていきます。ちなみに、各校で現在取り組まれている防災学習のほとんどが「PJ」によって始まった指導です。例えば、「個人用災害備蓄品の用意」「防災学区探訪」「災害図上訓練DIG」「避難所運営訓練HUG」。トリアージ訓練を一早く取り入れたのもJ中でした。そして知識や技能を身に付けた生徒たちは、自治体の防災訓練があると勇んで参加しに行ったのです。

「何か手伝うことはありますか？ 私たちにやらせてください！」と。学習したこともあります。それ以上に生徒たちは「PJ」から、皆の命を大事にしていくことが一番の使命とする心構えを吸収したのだと思います。また、連合自治体も負けてはいませんでした。現在、訓練時に「全員無事」を報せる「黄色い旗」の目印があります。これを考案したのが、このJ中学区の自治体さんたちなのです。

さて南中では、ここ3年間、さまざまな防災学習のほか、東日本大震災に被災された方の「お話を聴く会」により「かけがえのない命を守ることを」に取り組んでいます。と同時に、探究「我々南中学区応援団」を通して、学区の魅力や役割を市内外に発信しています。この両輪の取り組みにより、明らかに南中生の学区に対する「ふるさと感覚」は上がり、自分が学区の一員であるとする自覚が向上しています。自治体の訓練に参加することは勿論ですが、最も大事なことは、「何か手伝うことはありますか？」の言葉と気持ちだと思います。自治体のA会長さんは、それを言いたかったのだと私は思っています。この学校だよりが各地区に届く頃には、防災訓練は終わっていることと思います。今年の南中生はどうだったのでしょうか？ 今後とも南中生のご指導宜しくお願いします。



令和5年(2023年)10月26日(水曜日) 第1000号

東日本大震災経験の元中学校長

被災生徒の「心の復

静岡県南中で防災学習講演会

「逆境に立ち上がる強さある」

令和5年10月25日 静岡新聞より

南中が選ばれています

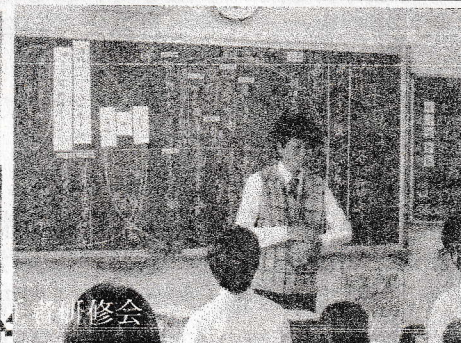
11月は静岡市の指定を受けたり、静岡大学教育学部（山元研究室）と授業の研究をしたりして、南中に多くの市内の先生方が訪れました。

今の南中はグラウンドから元気なかけ声や、ICT機器を使いこなす姿など仲間と共に課題を解決しようとする姿があふれています。そんな南中なので選ばれたのだと思います。

授業を参観した方の感想には、生徒のあいさつの良さや、授業中の態度のことについて多くの方が賞賛していました。



静岡市教科指導力向上研修会



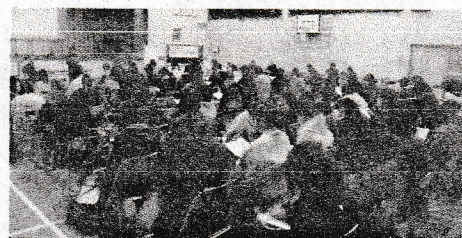
静岡市初級研修会

静岡大学山元研究室

ご参加ありがとうございました

・授業公開週間には延べ259名の保護者の方に来てくださいました。「友達と相談しながら考える姿が見られてよかったです」等、前向きに学びに向かう様子を見ていただきました。

・11月22日（水）に健全育成大会を、宮竹小学校を会場に行いました。約90名の方が参加しました。来年度の健全育成大会もよろしくお願いいたします。



健全育成大会

行事予定

12月の予定

3日（日）	市内一斉部活動なしの日 県一斉地域防災訓練 中学生参加	12日（火）	教育相談（～18日） 短縮日課（～18日）
4日（月）	SCT（漢字）練習期間～6日	13日（水）	わくわく給食
5日（火）	7・8組小中交流会（大谷小）	19日（火）	生徒会レク（SDGsクイズ大会）
6日（水）	短縮日課3年生のみ午後カット 集金日	20日（水）	給食最終日
7日（木）	SCT（漢字） 2年生総合エンジン発表会	21日（木）	弁当持参の日 生徒協議会 イングリッシュカフェ
8日（金）	生徒会専門委員会	22日（金）	冬季休業前授業最終日
9日（土）	久能山清掃	23日（土）	冬季休業日開始 ～1/8
10日（日）	竹パンフェス（吹奏楽部演奏）		

1月の予定

1月9日（火）学校集会・ステージ集会 午後カット

10日（水）弁当持参の日

11日（木）テスト日課 1・2年県学力調査 3年実力テスト 給食再開



切り拓けたくましく心ゆたかに

令和5年12月1日

第4号

第2回 企画部会が開かれました！

11月17日(金)に南中グループ第2回企画部会が開かれました。1回目は目標とそれを実現するための手だてを検討・決定をしましたので、2回目の今回は、手だてを打った成果と課題を確認しました。また、それらをもとに、今後取り組んでいくことを考えました。

道徳推進部会

今年度、道徳推進部会では、

- ① テーマ「自分事として捉え、議論する授業の実現」に沿った授業の実践
- ② 夏の小中合同研修会において、推進部員が行った授業実践の紹介
- ③ 職員会議等におけるテーマや取組の周知



の3つに取り組んできました。そこで、今回の企画部会では、今年度の取組の振り返りと今後の手だてを確認しました。

生徒の道徳の授業における感想や学校評価アンケートの結果からは、自分事と捉えて、考え、議論することで得た学びが日常の生活に生きてきているという成果が見えてきました。これは、小学校から中学校に積み重ねてきた道徳の授業を通して、道徳的行動を取ることに準備(=身構え)が十分にできていることです。

一方で、身構えをつくることはできてきましたが、各価値項目に対する理解がまだまだ一面的や表面的である、また、本音の部分が十分に出不せていないという課題も見えてきました。

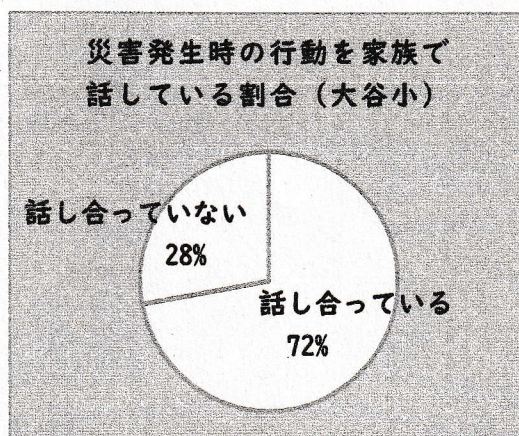
以上のことを踏まえ、今後は「多様性を認めること」、「本音が言える心理的安全性を確保すること」ができる人間関係づくりをしつつ、価値について多面的・多角的に、さらに、より深く迫ることのできる授業づくりに取り組んでいきます。

そして、南中グループの目標である、たくましく、しなやかな心をもつ「タフな人」の実現を目指します。

防災学習推進部会

11月17日(金)に行った第2回企画部会では、各校の防災学習担当の先生から、各校の取り組みや課題の説明がありました。南中グループで防災学習を進めている成果としては、小学校の段階で防災備品の備蓄を個人でしっかりと行っていることで、中学入学後もスムーズに準備ができている点が上げられました。小学校段階で、自助(自分の命は自分で守る)の力を身につけ、それを中学校で深めながら、共助(地域コミュニティの防災力)の要となる中学生を育てていこうとする流れが築けていることを確認しました。

課題としては、避難訓練がどの学校も基本的な動きの確認に留まり、イレギュラーな対応が想定されていないこと。中学生の地域防災訓練への参加が約83%にも関わらず、小学生の参加率が低いことなどが上げられました。また、右図のように災害発生時の家族の約束が決まっていないご家庭があるので、学校で学習したことを、より家庭の防災力へつなげていくことも目指していきます。



次号は、3月1日(金)に発行予定です。

令和 5 年 12 月 4 日

宮竹小学校保護者の皆様へ
南中学校区小中学校保護者の皆様へ
宮竹小学区にお住まいの皆様へ

静岡市立宮竹小学校
校長 伏見 倫也
PTA会長 松原 元樹

本年度最終の漢検（日本漢字能力検定試験）の実施について

初冬の候、保護者、地域の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、宮竹小学校を会場にした「日本漢字能力検定」も本年度最終3回目となります。今回は、1年間のまとめの時期の漢検ですのでぜひ多くの小中学生に参加してほしいと思います。今年度はこれまで延べ90名以上の受検がありました。大人の方々の受検も増えてきました。漢検は一般に認知されている資格試験の一つです。ぜひ、1年のまとめに漢字を楽しく学んで力試ししてみませんか？

実施は2月です。受検を希望されるようでしたら別紙要項を熟読の上、申込用紙A Bに記入し、学校まで申し込んでください。検定料は、後日個々に封筒を配付しますので、指定された日の朝に学校へ提出してください。また、ご家族や地域の方も、受検可能ですので、この機会にぜひ積極的にご検討ください。

記

- 1 日時・場所 令和6年2月9日（金）14：20～15：30（特別日課） 宮竹小学校の教室
※南中生は別途時間調整して同じ日に実施予定です
- 2 手続き (1) 受検申込提出 12月21日（木）校内メ切 →集金は1月中旬予定
↓
※学校からまとめて漢字能力検定協会へ申し込みます。
(2) 準会場（宮竹小学校）にて受検
↓
※申し込み後に受験票等を改めてお渡しすることはありません。当日は忘れずに申し込み者本人が受検してください
(3) 結果発表（約35日後） ※3/15頃、学校を通じて本人に通知します。
- 3 備考 (1) 何級からでも受検可能です。 ※実態に合わせて受検級を選べます。
2回目の既受験者は12月発表の可否結果を踏まえて受検級を考えてください。
(2) 検定料は個人負担ですが一般会場より割引となっています。
10級(1年生修了程度)、9級(2年生修了程度)、8級(3年生修了程度)・・・各1,500円
7級(4年生修了程度)、6級(5年生修了程度)、5級(6年生修了程度)・・・各2,000円
4級(中学校在学程度)、3級(中学卒業程度)、準2級(高校在学程度)・・・各2,500円
2級(大学・一般程度)・・・3,500円
(3) 受検者は各自で勉強して準備してください。教科書や漢字ドリルを基本に勉強すると良いかと思いますが、漢検協会作成の問題集も書店等で市販されています。